

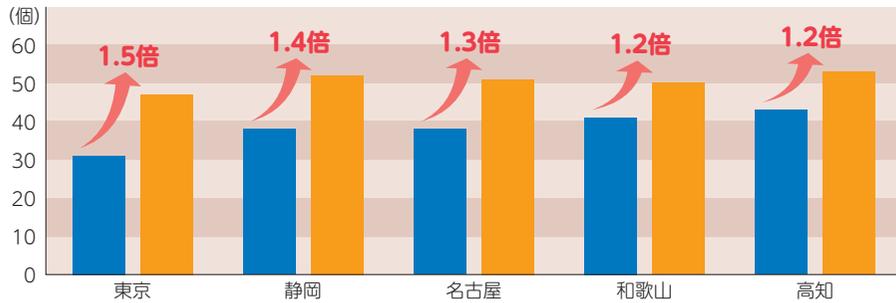


自然災害は「いつ」「どこで」起きてもおかしくありません!!

台風の増加

近年の日本における台風の特徴として、太平洋側の地域に接近する台風の数が増えています。1980年～1999年の20年間と2000年～2019年の20年間の台風の接近数を比較すると、東京では約1.5倍に増加しており、勢いが強い中心気圧980ヘクトパスカル未満の台風に限定すると接近数は約2.5倍に増加しています。東京以外の太平洋側の都市でも接近数は同様に増加しており、静岡は1.4倍、名古屋は1.3倍、和歌山と高知は1.2倍に増えています。

●台風の接近数 ■ 1980年～1999年の接近数 ■ 2000年～2019年の接近数



出典：山口宗彦、前田修平「Increase in the Number of Tropical Cyclones Approaching Tokyo Since 1980」(気象庁気象研究所 報道発表「過去40年で太平洋側に接近する台風が増えている」2020年8月25日)をもとに東京海上日動にて作成

これまで発生した震度6弱以上の地震



出典：震源地データは気象庁ホームページ資料による(2021年5月時点)

お住まいのエリアにはどのようなリスクがあるのでしょうか!?

ハザードマップを確認しましょう!



ハザードマップは、災害の種類や被害の内容により、多くの種類が発行されています。

国土交通省の「ハザードマップポータルサイト」(<https://disaportal.gsi.go.jp/>)で、お住まいの地域の危険箇所を確認できます。

●急に大雨が降ってきた!

水災リスク・地震リスクを確認できるサイトの一例

●地震の発生確率はどのくらいなのだろう?



気象庁が提供しているサービス「キキクル」では、大雨や洪水の危険度が高まっている場所を確認することができます。危険度が高まっている場合は早めに避難をしましょう!



国立研究開発法人 防災科学技術研究所のWebサイト(J-SHIS)にて提供しているサービス「地震ハザードカルテ」では、住所を入力するだけで、お住まいの住所の地震ハザード情報をまとめて確認できます。

備えあれば憂いなし! ~「もしも」に備える豆知識~

日頃から備えておきましょう

非常用持出品チェックリスト

用意ができれば、しましょう。

| 品名 | チェック欄 | 品名 | チェック欄 |
|-----------------------|--------------------------|--------------|--------------------------|
| ラジオ | <input type="checkbox"/> | 現金(硬貨も) | <input type="checkbox"/> |
| くつ・スリッパ | <input type="checkbox"/> | 笛(ホイッスル) | <input type="checkbox"/> |
| ソーラー手回し充電ライト(携帯充電器付き) | <input type="checkbox"/> | 保険証や免許証のコピー | <input type="checkbox"/> |
| 着替え | <input type="checkbox"/> | お薬手帳 | <input type="checkbox"/> |
| 防災用ヘルメット・防災頭巾 | <input type="checkbox"/> | メガネなどないと困るもの | <input type="checkbox"/> |
| レインウェア | <input type="checkbox"/> | 救急用品 | <input type="checkbox"/> |

避難時に持ち出すもの

すぐに取り出せる場所に保管することが大切です。



乳児のいるご家庭はミルクや紙おむつ、高齢者のいるご家庭は服用中のお薬など、ご家族の状況にあわせた準備をしましょう。

非常用備蓄品チェックリスト

用意ができれば、しましょう。

| 品名 | チェック欄 | 品名 | チェック欄 |
|-------------------------------|--------------------------|---|--------------------------|
| 飲料水(1人1日3リットルが目安) | <input type="checkbox"/> | 卓上コンロ・ガスボンベ | <input type="checkbox"/> |
| 非常食(アルファ米などご飯、ビスケット、板チョコ、乾パン) | <input type="checkbox"/> | マスク、消毒液、ウェットティッシュ、ビニール手袋、殺菌作用の喉スプレー、などの衛生用品 | <input type="checkbox"/> |
| ティッシュ・トイレトペーパー | <input type="checkbox"/> | 体温計 | <input type="checkbox"/> |
| 予備の乾電池 | <input type="checkbox"/> | 解熱剤、冷却シート | <input type="checkbox"/> |
| ラップ・アルミホイル | <input type="checkbox"/> | 虫刺され予防スプレー | <input type="checkbox"/> |

避難生活のために用意しておくもの

最低でも7日分は用意しておきましょう。



日頃利用している食料品や生活必需品を少し多めに購入して、日常的に備えておきましょう。

もしも災害が発生したら… 連絡・情報収集の方法

無事を伝えましょう 自分から情報を発信することが大切です。

電話が繋がりにくくなったときは、「災害用伝言ダイヤル」「災害用伝言版」を利用しましょう。

メッセージを残す

- 1 171をダイヤル
- 2 「1」(録音)を選ぶ
- 3 自分(被災地)の電話番号をダイヤル
- 4 メッセージの録音



メッセージを聞く

- 1 171をダイヤル
- 2 「2」(再生)を選ぶ
- 3 被災地の方の電話番号をダイヤル
- 4 メッセージの再生



携帯電話やPHSからインターネットサービスを使用して文字情報で登録し、自分の電話番号を知っている家族などが情報を閲覧できる「災害用伝言板」もあります。

- あらかじめご家族で確認しておきましょう
 - ・ 避難場所・避難経路
 - ・ 家族の集合場所
 - ・ 連絡方法 (安否確認の方法)



- 覚えておくと便利! 災害時の情報収集手段
 - ・ 首相官邸(災害・危機管理情報) @Kantei_Saigai
 - ・ 総務省消防庁 @FDMA_JAPAN
 - ・ 防衛省・自衛隊(災害対策) @ModJapan_saigai
 - ・ 政府・行政機関等の災害関連Twitter(例)

備えあれば憂いなし! ~火災保険の内容を確認しておくとお心です~

確認ポイント① 水災は補償されていますか?

台風や竜巻等による被害は、「**風災リスク**」として補償されます。集中豪雨による土砂崩れや、洪水による被害は、「**水災リスク**」として補償されます。

一般的に、火災保険では、火災(火災・落雷・破裂・爆発により損害が生じた場合)、風災(風災・雹災・雪災による被害の補償)リスクについての備えは基本補償としてセットされていますが、**水災リスク**についての備えは任意となっています。



ご自身の火災保険で水災リスクが補償されているか確認しておきましょう。

確認ポイント② 地震への備えは大丈夫ですか?

地震・噴火・津波を原因とする損害は地震保険によって補償されます。地震保険は単独では加入できませんので、火災保険にセットして加入します。

● 地震保険は住宅ローン負担の軽減にも役立ちます!



確認ポイント③ 家財も補償されていますか?

「建物」のみのご契約では「家財」は補償されません。また、地震の場合は建物に比べて家具類の転倒落下により家財の方が損害の程度が大きくなる傾向があります。「建物」だけでなく「家財」の地震保険もあると安心です。

● 家財の値段は予想以上に高額です!

家財の所有金額の目安

| 入居イメージ | 独身 | 夫婦のみ | 夫婦+子ども(18歳未満)1人 |
|---------|---------------------|------------------------|------------------------|
| 専有・占有面積 | 33m ² 未満 | 33~66m ² 未満 | 66~99m ² 未満 |
| 建物所有形態 | 所有 | 所有 | 所有 |
| | 580万円 | 960万円 | 1,210万円 |
| | 賃貸 | 640万円 | 900万円 |